



よっかいちこうがい未来カフェ

～若者が考える四日市公害～

四日市公害って、昔教科書で習った事はあるけど、正直よく分からない…。
そんな、当時を知らない若者たちを対象に、マンガ家の矢田恵梨子が制作した四日市公害マンガ『ソラノイト～少女をおそった灰色の空～』を使用した対話形式のワークショップを行います。
若者たち自身で向き合い、これからの未来を考えます。ぜひお気軽にご参加下さい。

2016.3.20 (日) 13:30～16:30 (開場13:00)

場所：そらんぼ四日市（四日市公害と環境未来館）1階 講座室

対象：高校生以上から30歳代までの方で、四日市につながるのある方

定員：40名（先着順・要予約）

参加費：無料

ファシリテーター：古瀬正也（古瀬ワークショップデザイン事務所）

企画・運営：矢田恵梨子（マンガ家）

主催：エコパートナー委託事業（四日市公害マンガプロジェクト）

【お申込み方法】

どちらかの方法でご予約下さい。

①予約フォームにて

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/0c263218410877>

②はがき・FAX・Eメールにて

住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、四日市公害と環境未来館「未来カフェ係」までご応募下さい。（連絡先は裏面に記入）



プログラム

13:00・開場

・受付、名札作成

※開始10分前までには受付をお願い致します。

13:30・開始

- ・アイスブレイク（自己紹介等）
- ・四日市公害を知ろう！
- ・マンガを読もう！
- ・ワールド・カフェ
- ・学びの振り返りと共有

16:30・終了



ワールド・カフェとは？

カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、メンバーの組み合わせを変えながら、4~5人の小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員が話し合っているような効果が得られる対話の手法です。



ファシリテーター 古瀬 正也

古瀬ワークショップデザイン
事務所代表

1988年生まれ。2008年、ワールド・カフェという話し合いの手法を体験し、対話に興味を持つ。2010年、全国47都道府県でワールド・カフェを開催し、約1200名が参加。2011年、駒沢大学グローバル・メディア・スタディーズ学部卒業。2013年、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科修了。社会デザイン学修士。現在、フリーランスのワークショップ・デザイナー/ファシリテーターとして、全国各地で活動中。



企画・運営 矢田 恵梨子

マンガ家/
四日市公害マンガプロジェクト

1988年生まれ、三重県四日市市出身。2011年、京都精華大学 マンガ学部ストーリーマンガコース卒業。2012年、『青空ピアノキスト』が第67回ちばてつや賞ヤング部門の優秀新人賞を受賞。2015年7月、『真夏の電柱少年』が第76回新人コミック大賞の青年部門に入選し、月刊スピリッツにて商業誌デビュー。9月に四日市公害のマンガを制作し、公害犠牲者合同慰霊祭で作品を公開。現在も四日市で活動中。



【アクセス】

〒510-0075 四日市市安島1丁目3番16号

※詳しくは以下URLよりご確認ください。
<http://www.ys-tokyobay.co.jp/access/>

近鉄四日市駅から西へ徒歩3分、JR四日市駅から西へ徒歩20分
(JR四日市駅~近鉄四日市駅間 路線バス4分)

※JAパーキング(安島二丁目)をご利用の方はサービス券をお渡しします。
受付まで駐車券をご提示ください。

【お問い合わせ】

TEL:059-354-8065 (代) FAX:059-329-5792

E-Mail:kougai-kankyomiraikan@city.yokkaichi.mie.jp
(担当/大杉・館)